

平成26年10月12日～13日の台風19号の影響による 黒沢ダム洪水調節の効果について

平成26年10月15日

【速報推計】

黒沢ダムでは台風19号の接近により、12日12時より雨が降り出しました。
そして、13日8時ごろより台風本体の雨雲がかかりはじめ、ダムへの流入量は漸次増加し、9時には降り始めからの累計雨量215mmで、流入量34.34m³/sに、10時には累計雨量242mmで、流入量44.9m³/sに、10時45分に、流入量が洪水量80m³/sに達しました。
その後、13日10時～11時に時間雨量61mmを観測し、13日12時10分に最大流入量123.12m³/sを記録しました。
13時ごろから雨足が急に弱まり、流入量が減少し始め、13時には105.48m³/sとなり、13日13時36分に洪水量の80m³/sまで減少しました。
総雨量は12日12時から13日17時までで、357mmでした。
今回の洪水調節により、下流佐伯市長良堅田橋地点において、河川水位を約0.2m低減させたと思われます。



※上記写真は今回の状況ではありません

問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4596(直通)

担当: 桑原・平松

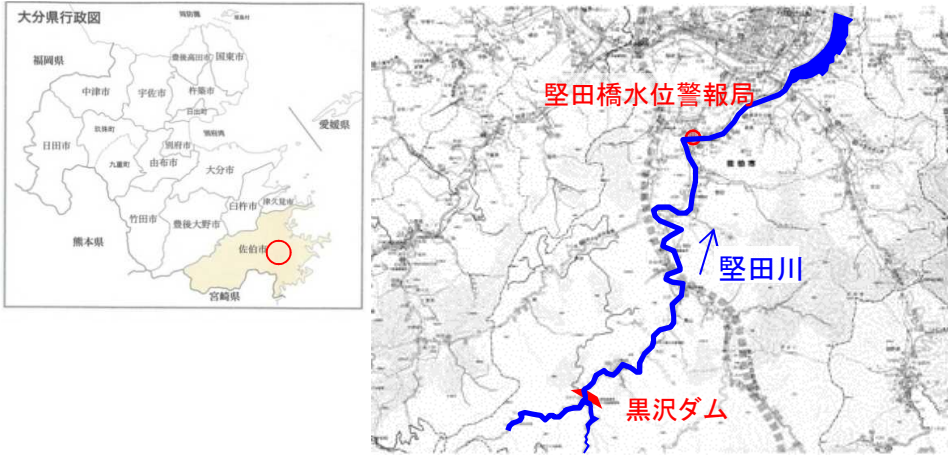
大分県 佐伯土木事務所 河港砂防課 河川港湾班

電話 (0972)22-3171

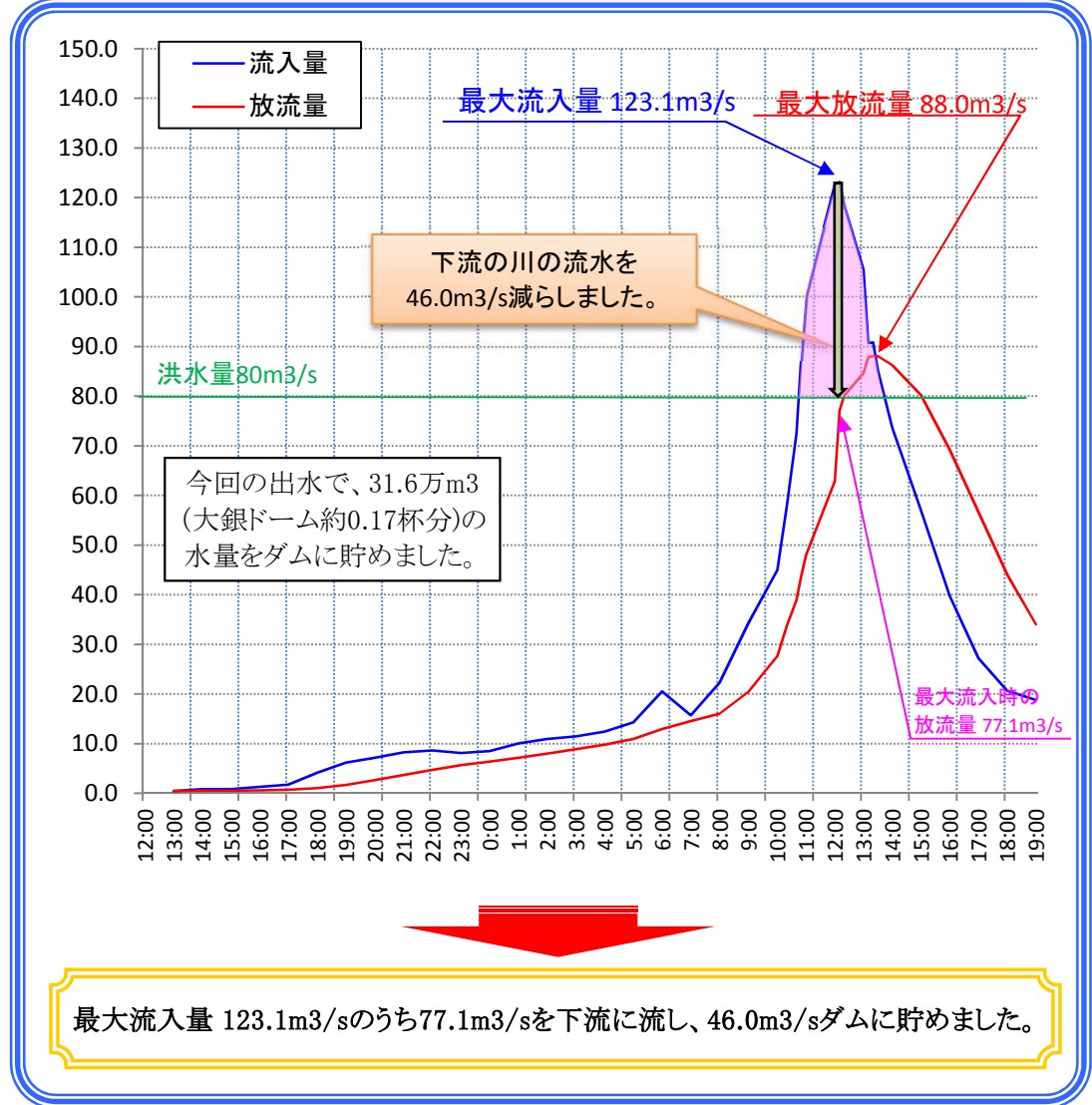
担当: 広津留・佐藤

平成26年10月12日～13日の台風19号による増水時の 黒沢ダム洪水調節の効果について

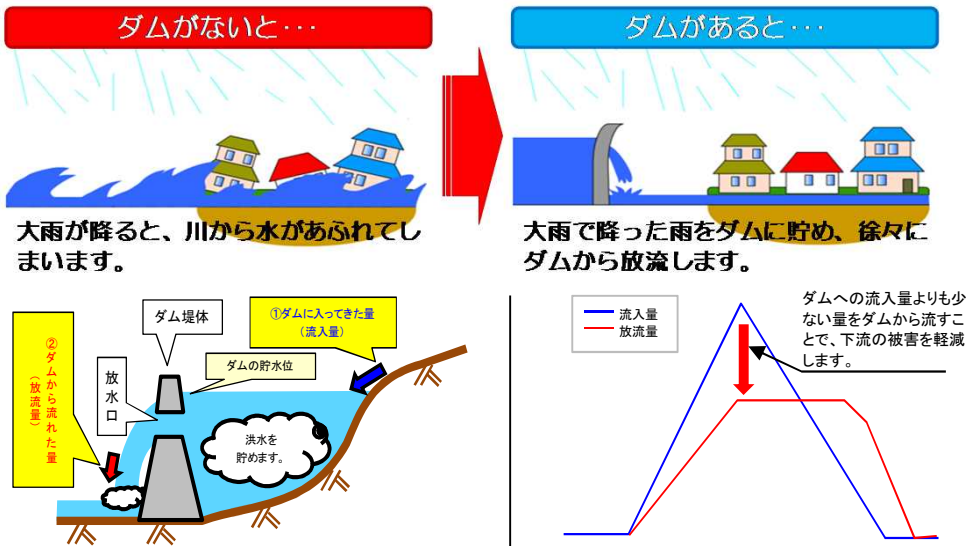
【黒沢ダム位置図】



【洪水調節実績図(速報値)】



【ダムの治水効果】



平成26年10月12日～13日の台風19号による増水時の 黒沢ダム洪水調節の効果について

【 佐伯市大字長良 堅田橋地点の河川水位比較 】

